

平成23年8月31日

各位

BCホールディングス株式会社
代表取締役 笠井大祐

当社関連会社のビズメイト株式会社のMBOの実施及び応募について

当社は平成23年8月22日開催の取締役会において、当社関連会社のビズメイト株式会社（以下「ビズメイト」または「同社」といいます。）が実施するマネジメント・バイアウト（MBO）に賛同し、当社が保有するビズメイト株式をすべて譲渡する旨を決議し、手続きを完了いたしましたのでお知らせいたします。

（注）マネジメント・バイアウト（MBO）とは、一般に、会社の経営陣が株主から株式を譲り受けるなどにより、事業を継続しつつ経営の独立性を高めるための手法です。

記

1. MBOの概要

- | | |
|---------------|---|
| （1）譲受人氏名 | 牧野 繁浩（現：ビズメイト株式会社代表取締役） |
| （2）譲渡年月日 | 平成23年8月31日 |
| （3）MBO後の株主構成 | 牧野 繁浩（50%）
リテールメイト株式会社（50%） |
| （4）MBO後の取締役構成 | 牧野 繁浩（代表取締役）
神谷 東洋（取締役）
大澤 敦（取締役）
飯島 一郎（監査役） |

2. 経緯

ビズメイトはテラーメイトカウンターをはじめとする現金セキュリティ機器の販売および現金警備輸送サービスの提供を行う販売会社として、平成21年10月にリテールメイト株式会社との間で合弁会社として設立いたしました。

設立後2年経過しようとしておりますが、その間ビズメイトは順調に業績を拡大し、平成23年5月には、従来のPOSレジスターとのデータ連動が可能な同社独自の開発商品「精算革命」の販売を開始するなど、商品ラインナップも一層充実してきました。

このような状況を踏まえ、今般ビズメイトの一層の発展のためには、現経営陣による経営の独立性を高めることで同社取締役会及び株主全員の意見が一致し、両社および合弁事業パートナーであるリテールメイト株式会社の合意と協力のもと、今般同社が実施するMBOに賛同し、当社の保有する株式を譲渡しました。また、これに伴い弊社代表取締役の笠井大祐は同社取締役を退任いたしました。

以上